

□ 建築職



伊藤 里帆(平成31年入省)
整備課 建築設計審査係

○仕事の内容

建築の意匠担当として、設計図面の確認などを行っています。入居官署のニーズを聞きながら、より良い官庁施設となるように整備課の技術力を行使して設計を進めています。

○仕事のやりがい・魅力

図面に描かれていたものが、実際に建設されていく様子を見ることが出来るのが魅力だと思います。特に、設計の際に工夫を凝らしたところや苦心したところは、完成したときにやりがいと達成感を味わうことが出来ます。

○メッセージ

とても雰囲気の良い職場で、女性も働きやすい環境です。質問のしやすい雰囲気、先輩や上司の方々が的確なアドバイスをくださるので、1年目の私でも、少しは整備局の一員として公共の役に立てたのではないかと感じています。国家公務員として、専門性を活かして活躍したいという方、ぜひ一緒に働きましょう。



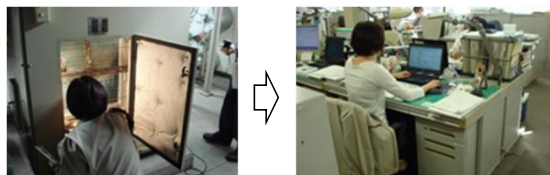
模型を使った会議



早川 尋美(平成8年入省)
計画課 調査係長

○仕事の内容

官庁施設の建て替え、耐震化、老朽化対策を計画的に行うため、これらに関する調査と企画立案の仕事をしています。



施設の不具合状況を調査し、建て替えや修繕の計画を立てています。

○仕事のやりがい・魅力

行政サービスの提供や災害応急対策活動を支える「縁の下の力持ち」として、とてもやりがいのある仕事です。

○メッセージ

男女を問わず、仕事とプライベートを両立し生き活きと働く多様なロールモデルがいますので心強いと思います。

経歴

H 8 計画課 配属	H16~17 育児休業
H11 建築課(意匠担当)	H18 整備課(積算担当)
H13 静岡営繕事務所 (現場監理担当)	H21~22 育児休業
H15 一級建築士 取得	H27 愛知県道事務所
	H30 計画課

□ 電気職



宮地 明孝(平成30年入省)
整備課 設備技術係

○仕事の内容

営繕部整備課では官庁施設などの国の建物について設計や積算を行っています。中でも私は電気設備分野を担当しており、受変電・情報通信設備等の設計を行っています。デスクワークだけではなく、実際に建物を見に行き現地の調査をしたり、その建物の管理者と打ち合わせをすることもあります。

○仕事のやりがい・魅力

災害を考慮した設計を心がけており、非常事態に対応できる施設の設計にやりがいを感じています。

○メッセージ

大学では電気・情報工学を学んでおり、建築についての知識は全くない状態で働き始めましたが、上司や先輩方のフォローのおかげで、建築分野を一から学びながら楽しく働いています。本当にありがたい雰囲気の職場なので、電気職の方も不安に思わず一緒に働きましょう。



受変電設備

□ 機械職



風見 龍亮(平成28年入省)
整備課 機械設計審査係

○仕事の内容

建築設備の機械担当として、エアコンのような建物内で快適に過ごすために必要な冷暖房、換気等の設備、トイレのような水の供給と排水を行うための器具や配管等の設計を担当しています。利便性・環境性を考慮の上、施設利用者やその他関係者と打合せをして設計を進めています。

○仕事のやりがい・魅力

自分自身が設計した建物が完成し、正常に設備機器が稼働していることが確認できた時、とてもやりがいを感じます。

○メッセージ

大学では、モーター制御などの機械工学を専攻していました。今の仕事でも空調機器の制御で聞きなじみの用語がでてくると親近感がわきます。また、子の誕生に合わせて育児休業を4か月ほど取得予定です。サポート体制も充実しており男女問わず働きやすい職場です。



空調設備機器